

ひと・まちプラザに太陽光発電設備等を設置しました

茅野市は、2050年脱炭素社会実現を目指し、再生可能エネルギーの普及を進めています。再生可能エネルギー普及、災害時のレジリエンス強化の一環として、ひと・まちプラザに太陽光発電設備と蓄電池を設置する工事を実施しました。

令和6年1月末日から、発電、自家消費及びデータ収集を開始し、モニター表示による見える化を図ります。

1 工事期間

令和5年9月4日～令和6年3月29日まで

※令和6年1月末から、発電、自家消費及びデータ収集を開始します。

2 場所

ひと・まちプラザ 茅野市塚原 2-5-45

3 工事費

11,000,000円（税込）

4 受注者

南新電気工業（株）

5 施工内容

太陽光パネル 30.71kW 蓄電池 16.4kW

モニター 施設内にモニターを設置し、発電量等を表示し、見える化を図ります

6 電気使用量、電気料金削減の見込み

電気使用量 約23,000kWhの削減見込み（総使用量の約22%）

電気料金 約70万円の削減見込み（総額の約22%）

7 CO₂排出量削減量の見込み

約9,660kg-CO₂/kWhの削減見込み（令和4年度実績比で約30%）

（排出係数に関しては以下を参照）

https://kepco.jp/ryokin/power_supply/

8 現地（ひと・まちプラザ）での取材

令和6年2月2日（金）午後1時30分～2時30分

蓄電池、モニターの見学を実施します。発電量等をご覧いただけます。

茅野市 市民環境部ゼロカーボン推進室

（室長）鷹野（担当）平澤

電話：0266-72-2101（内線272）

FAX：0266-82-0236

E-mail: zerocarbon@city.chino.lg.jp